

路地百選推薦書【No.227】

推薦者氏名：事務局

推薦する路地（のまち）の名称	郡上八幡 柳町の路地
所在地	岐阜県郡上市八幡町柳町

郡上八幡城下のまちで比較的古い建物が多く残っている地区。

道路の端にはU字溝が整備され、郡上八幡の湧水が勢いよく流れている。所々にふたが外され、水路をせき止める「せき板」が各家庭に用意されている。また、軒先には町名を記したバケツがぶら下げており、席板で水路をせき止めて、消火活動や水まきに活用できるようになっている。これは、過去に数度の大火に見舞われたため、町中でこのような備えがされている。



柳町の街並み



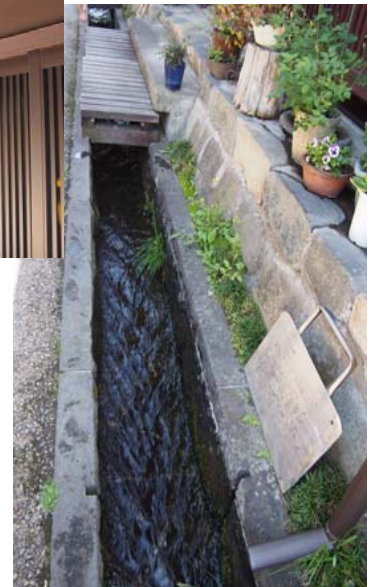
道ばたのしつらえ（堰板が見える）



柳町の街並み



上：軒下のバケツ



水路には堰板が常備
団扇にもなるらしい

路地	面積	約	h a	路地の延長	約	m
のま ちの 概要	まち の成 り立 ち、 特色 等	長良川と支流の吉田川の合流点付近の湧水が豊富なまちである。 永禄2年(1559)東氏の支族遠藤盛数が東氏を滅ぼし、八幡城を築き、その後稲葉氏・遠藤氏・井上氏・金森氏と続き、宝暦4年(1754)、幕閣重臣や藩主改易をひきおこす四年間にわたる宝暦騒動が起きた。この事件は「郡上一揆」として映画化された。この後青山氏が入部し幕末まで続き、このころから郡上踊りなど町民文化が爛熟した。 八幡町を含む平成16年(2004)7ヶ町村が合併し郡上市が誕生した。				